

東條永胤

(とうじょう ながね)

漢學者。

嘉永二年十月八日生れ、明治四十年十一月

月四日歿（二六〇—一九〇七）。

號光風。

祖父は東條一堂、東條万庵の次男。

戊辰戰では官軍に従ふ。維新後授起學舎長と開き、のち學務院、東京帝

國大學の奉職。

著書、萩田隨筆「増補新令字辭」（増補、明治二年須原屋茂江齋刊）、

川學
山學

「孝經講義」

（内藤趾叟合著、

明治

二十五年八月八日博文館「支那文

學全書」）等。